

# 事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策4  
迅速に活動できる組織の運営

## 1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

人事課長 三島 正司

電話番号

0852-22-5022

事務事業の名称	組織体制の見直し	
目的	(1) 対象	県民
	(2) 意図	時代の変化に迅速に対応できる柔軟で活動的な組織を構築する。
事業概要	必要な行政需要に対し、機動的かつ弾力的に対応しつつ、効果的かつ効率的な組織体制の構築を図る。	

## 2. 成果参考指標

成果参考指標名等			年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	なし	目標値				0.0	0.0	なし
			取組目標値						
	式・定義	なし	実績値	0.0	0.0	0.0			%
			達成率	-	-	-	-	-	
2	指標名		目標値						
			取組目標値						
	式・定義		実績値						%
			達成率	-	-	-	-	-	

## 3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	-	-
うち一般財源 (千円)	-	-

## 4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

## 5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

必要な行政需要に対し、機動的かつ弾力的に対応しつつ、効果的かつ効率的な体制となるよう、適宜、見直しを行っている。

- 平成29年度中に行った主な組織改正
  - 交通対策課に萩・石見空港利用促進対策室を設置
  - 東部県民センターに隠岐税務部を設置
- 平成30年4月1日施行に向けて行った主な組織改正
  - 雇用政策課に多様な就業推進室を設置
  - 東部県民センター出雲事務所に不動産・自動車課税課を設置
  - 浜田県土整備事務所に災害工務課を設置
  - 教育庁教育指導課に幼児教育スタッフを設置 など

## 6. 成果があったこと(改善されたこと)

- 萩・石見空港利用促進対策室を益田市内に設置し、空港周辺自治体との連携を強化し、東京線2便運航の継続に向けた利用促進対策を強化する体制を構築した。
- 隠岐税務部を設置し、隠岐郡に係る県税事務の一部を現地で執行可能とし、事務処理を迅速化する体制を構築した。
- 多様な就業推進室を設置し、レディース仕事センターの開設などを通じて県内企業の人材確保を支援する体制を構築した。
- 東部県民センター出雲事務所に不動産・自動車課税課を設置し、出雲市域における課税対象の増加に応じた県民サービスの向上と課税事務の効率化を図るための体制を構築した。
- 浜田県土整備事務所に災害工務課を設置し、平成29年7月大雨による災害からの復旧工事を促進する体制を構築した。
- 幼児教育スタッフを設置し、幼児教育センターの開設など質の高い幼児教育の提供を支援する体制を構築した。

## 7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

### ①困っている「状況」

時代とともに変化し高まる行政需要への対応

### ②困っている状況が発生している「原因」

社会経済情勢の変化や多様性・高度化する県民ニーズの変化など

### ③原因を解消するための「課題」

時代に対応した効果的かつ効率的な組織体制の構築

## 8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

引き続き、必要な行政需要に対し、機動的かつ弾力的に対応しつつ、効果的かつ効率的な組織体制となるよう、適宜、見直す。